

# 新潟県女性センター情報 No.64

2007. 11. 15発行

## パネルディスカッション

「にいがた男女共同参画ウィーク」にあわせパネルディスカッションを開催します。災害などの非常時には、普段とは違う様々なことが見えてきます。阪神・淡路大震災および新潟県

でおきた地震の体験者をお迎えして、災害を“女性の視点”で考えます。詳細は、ちらしやホームページでご確認ください。

### パネルディスカッション「災害からみえてきたもの ～その時 女性は…～」

【期日】12月1日(土) 13:00～16:00

【会場】新潟ユニゾンプラザ 4階大会議室

【定員】100名 【参加費】無料

【保育】FAX またはハガキで申し込み。保育協力費子ども1人半日200円。11月17日(金)締切。

【申込方法】電話・FAX・メール・はがきのいずれかの方法で、イベント名・氏名・住所・電話番号を新潟県女性財団までご連絡ください。

#### パネリスト

相川康子 (神戸大学経済経営研究所准教授)

川畑真理子 (とよなか男女共同参画推進センター相談事業担当)

池田千賀子 (柏崎市議会議員)

酒井由美子 (助産師)

#### コーディネーター

大島煦美子 (財団法人新潟県女性財団理事長)

## にいがた男女共同参画ウィーク

11月23日(金・祝)～12月1日(土)までの9日間を「にいがた男女共同参画ウィーク」とし、アルザにいがたと新潟ユニゾンプラザの2カ所で、男女平等・男女共同参画をすすめるためのイベントを開催します。当日参加が可

能なイベントもあります。詳細は、ちらしやホームページ (<http://www3.ocn.ne.jp/~balansu/>) でご覧いただけます。

※下記は新潟ユニゾン会場で開催されるワークショップです。

11/23 (金・祝)	10:00～12:30	オソオセヨ～！朝鮮料理モチャの会 [座談会、調理実習]	北東アジアの女性史を学ぶ会
	13:30～16:00	性同一性障害を知っていますか？ [講演会]	REALIVE (リアライブ)
11/25 (日)	10:00～12:30	親子で作って！食べちゃおう!!Part2 [調理実習]	フリーケミスト
	14:00～16:00	親子で作って！遊んじゃおう!!Part2 [実験、実習]	フリーケミスト
11/26 (月)	13:30～15:30	おはなしの世界へようこそ“さるかに合戦” [ワークショップ]	さいちごの会
11/28 (水)	13:30～16:30	はつらつ職場支援セミナー～男性も女性も家庭との両立がしやすい職場環境とは～ [講演会]	(財)21世紀職業財団新潟事務所
11/30 (金)	13:30～17:00	働く女性の悩みホットライン [電話と面談による労働相談]	女のユニオンにいがた
12/1 (土)	10:00～12:00	まち・みち・くらしの安全～エコロジーを考えよう～ [学習会、座談会]	NPO 法人越のみちネットワーク女性会議
	10:00～12:00	安心して、働き続けるために [学習会、座談会]	連合新潟女性委員会
	10:00～12:30	離婚時の年金分割制度から見える女性の人権 [講演会、学習会]	北京JAC・新潟
	10:30～12:00	パパ's 絵本プロジェクト☆絵本ライブ [絵本ライブ]	子育てハンズどっとねっと
	13:00～16:00	マンナム！キムチ作りの名手・在日一世ハルモニのお話を聞く会 [講演会、学習会、座談会]	北東アジアの女性史を学ぶ会
	13:30～15:30	“くらす・育てる・働く” ボクたちの Good Balance 『Fathering』 [トークライブ]	Happy Balance

## パネル展示

「にいがた男女共同参画ウィーク」の期間中、新潟ユニゾンプラザ 2 階で、展示をします。石川県白山市の男女共同参画社会啓発グループ「i - さんかく座」が作成した紙芝居です。すべてオリジナル作品です。ぜひご覧ください。

【期間】2007 年 11 月 23 日（金・祝）～12 月 1 日（土）

【会場】新潟ユニゾンプラザ 2 階県民サロン



## 地域セミナー

様々な内容の地域セミナーが開催されます。各セミナーの詳細については、それぞれの「申込み・問合せ先」へお電話ください。当財団のホームページでも詳細がご覧いただけます。

### ◆地域セミナー in つばめ エンパワーメント講座「リフレッシュのためのおしゃべりカフェ」

日時	内容・講師	会場
11/15（木） 10:00～12:00	『NANA』『のだめカンタービレ』人気のヒミツ コネクター：石川伊織（県立新潟女子短期大学准教授）	吉田勤労青少年ホーム （燕市吉田本所 178-1）
11/22（木） 10:00～12:00	『美白』『小顔』『ダイエット』…メディアからのメッセージ コネクター：与口幸子（新潟日報社情報文化部次長）	
12/6（木） 10:00～12:00	こうして作られる！新聞の裏側 コネクター：与口幸子（新潟日報社情報文化部次長）	

【対象】子育て中の人 【定員】20 名程度 【参加費】無料 ※マイカップ持参

【保育】生後 6 ヶ月以上から。無料。先着 10 名まで 【主催】新潟県女性財団、燕市

【申込み・問合せ先】燕市地域振興課 TEL 0256-92-2111（内線 251）

### ◆地域セミナー in うおぬま うおぬま市民大学第 5 回講演会

日時	内容・講師	会場
12/8（土） 14:00～15:30	「息子 3 人、アナウンサー夫婦奮闘物語」	小出郷文化会館 （魚沼市干溝 1848-1）

【主催】新潟県女性財団、魚沼市 【申込み・問合せ先】魚沼市生涯学習課 TEL 025-794-6073

### ◆地域セミナー in 柏崎 復興のための女性チャレンジセミナー ～スキルアップ講座～

日時	内容・講師	会場
12/15（土） 13:00～17:00	今こそ、女性の力を！ 講師：大島照美子（新潟県女性財団理事長）	柏崎市市民プラザ （柏崎市東本町 1-3-24）
1/19（土） 13:00～17:00	不利を有利に変えるコツ 講師：丸山結香（やまこし道楽村代表取締役、ほか）	
2/16（土） 13:00～17:00	宣言！「私は明日から…」 講師：川端美智子（新潟県女性財団事業コーディネーター）	

【定員】15 名 【参加費】2,000 円 【保育】事前予約制。満 1 才から就学前まで。1 回 200 円。

【締切】12 月 5 日（水） 【主催】新潟県女性財団、柏崎市

【申込み・問合せ先】柏崎市男女共同参画室 TEL 0257-20-7605

## 地域セミナー委託事業

今年度の委託事業の 1 つである「女性のための創業塾～不利を有利に変えるコツ～」が 9 月 15 日（土）に三条市で開催されました。その報告をしてもらいました。

特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアソシエーション（WWA）は、平成 8 年に設立した新潟県内で働く女性の異業種交流会です。設立当初は会員のほぼ全てが企業に勤める人がでしたが、その後、自分で会社を経営あるいは自営で働く会員が増え、現在では 130 余名の会員のうち約 3 割が独立起業の経験者です。このような状況もあり、WWA では以前から独立起業の指南本を出版したり、行政や経済団体が実施する起業セミナーに講師の紹介などを行って来ました。

しかし、こうした活動を通して、一般的な起業セミナーには2つの足りない点があることに気づきました。1つはビジネスプランの立て方など机上の「勉強」が中心で、起業を目指す人のやる気を応援する「モチベーション」の支援が足りないこと。そして、起業する前のサポートのみで実際に「起業した後のフォロー」までは積極的な視野には入っていないこと。そのためにセミナーは受けても、実際に起業をするところまで行かなかったり、いざ起業してみても短期間で廃業して勤め人に戻る…というケースが珍しくないのだと思います。その一方で、WWAの起業経験者でそれらのセミナーの受講経験者はわずか2名であり、圧倒的多数がそうした講座を受講してはいませんが、それでもきちんと自分の事業を継続して行っています。そして、その人たちが起業当時を振り返って言うことの一つは「同じ新潟で、他の人たちがどうやって起業をしたのか知りたかった」ということ。そして「他の人がどうやっているのかを知りたくて、WWAに入会した」という話もよく聞きます。

つまり、同じ新潟県内の女性達がどうやって起業に踏み切ったのか、その後、どうやって継続をしているのか、この点を「生の話」として知りたい、起業後に必ず壁にぶつかるであろう時にどうやって乗り越えていったらいいのか、その時に「支えとなる情報や人脈」まで提供できる場所（機会）が欲しい、というニーズがあるのだと思います。これらのニーズを背景として、WWAでは今年、財団の地域セミナー委託事業に応募を行い、その結果をもって9月に「女性による女性のための創業塾～不利を有利に変えるコツ」を実施しました。まだまだ根強い男性社会のなかで女性が不利な条件を乗り越えて起業を成功させるために必要なものは何か。折しも新潟県は7月に3年前に続いて、中越沖地震という大きな地震に見舞われました。しかしその一方で6月には、みずから被災しつつも中越大震災で壊滅的な打撃を受けた山古志村で「やまこし道楽村」を起業し軌道に乗せた実績で、長岡市在住の経営コンサルタントの丸山結香さんが、新潟県からは初めて内閣府主催の「女性のチャレンジ賞特別部門賞」を受賞しました。



そこで今回の創業塾においては、丸山さん自身から、不利な条件下でも可能な事業戦略や組織づくり、集客宣伝戦略があることを学ぶとともに、実際に起業し事業を継続している女性起業家達の実体験と今後につながる人脈づくりの場を提供することを目標として、起業家と受講生と一緒に参加するワークショップを行いました。当日は、起業をしている人や志している人など19名の女性が県内各地から参加しました。ワークでは4つに分かれたグループごとに参加者が抱える不利（問題点や課題）を元に解決策の検討や起業シミュレーションを行い、最後に結果の発表と丸山さんによる講評が行われました。

最後に丸山さんが言ったのは「女性の良いところはやり直しのきくところ。不利を乗り越える方法を見極め、やれると判断したら即動く。仮に失敗したとしても、一ミリでも前進するという気持ちを忘れずに努力をしていただきたい」。不利を有利に変える一番の方法は女性の底力と「考え方」にあるようです。この学びをいかに次のステップに繋げていくことができるか。これが受講者にとってもWWAにとっても次の課題であるようです。

【報告者/ワーキングウイメンズアソシエーション事務局 西條和佳子】

## 講演会レポート

て取り上げました。

去る9月17日（月）「HELP!!に伝えたい!～デートDV=いま、若者たちにおきていること～」と題し、アウェア代表山口のり子さんを講師に迎え、講演会を開催しました。

はじめに、山口さん自身の活動について紹介があり、シンガポール在住の頃出会った女性の生き方、考え方、その他様々な問題を経験され、現在に至っていることをお話くださいました。それから、デートDVについてお話いただき、ビデオ「デートDV」を見ながら意識チェックをしました。DVとは「力と支配」の関係であること。それは、大人だけに存在するのではないこと。身近な日常の中に存在し、“気づく”ことが大切であることを知りました。また、DVの要因として「暴力容認」

### デートDVとは……

親密な関係の相手に対してふるうからだや心への暴力をDV(ドメスティック・バイオレンス)といいます。高校生や大学生等、結婚していない交際中の若者の間でおきる、身体的・精神的・性的暴力を「デートDV」といいます。

若い人たちには「カップル幻想」が強くあり、彼・彼女をもつことがステータス。別れることが怖くなったり、別れようとするとDVが激しくなることも…。

がありますが、その中でも特に「ジェンダー・バイアス (=男らしさ、女らしさの偏見)」が一番問題であり、人の心を支配する要因であることもわかりました。そして、「デート DV への対応」として大人たち(親、学校、社会)は何をすべきか?—未然防止のための「防止教育プログラム」の必要性和効果についてお話いただきました。

後半のグループワーク「歌詞に見るジェンダー・バイアス」では、人気アーティストの歌詞の中に読み取れるジェンダー・バイアスについて各グループで話し合いました。女らしさ、男らしさの箱の中に歌詞を書き出す作業では、暴力を容認する言葉、自分をさげすんだり、相手を責めたり、甘えたり…いろいろな言葉でうまっていき、興味深かったです。あまり意識せず歌っていた曲がこんなに偏見に充ちているとは正直思いませんでした。“気づき”の大切さをまた実感しました。最後に各グループの発表があり、時間が足りないくらい有意義な講演会となりました。

デート DV は聞きなれない言葉ではありますが、今、正に若者たちの間に無意識に存在しているということ。そしてそのことに“気づく”ことの大切さを学ぶ良い経験となりました。この講演会には、県内の高校の養護教諭を含め 31 人の参加をいただきました。それぞれの場所で役に立てただけの内容だったのではと思います。  
【報告者/新潟県女性財団企画運営委員 渡邊純子】

## 県内の情報

### にいがた女性映画祭2007

【期日】2007年11月24日(土)～12月7日(金)  
【会場】新潟・市民映画館 シネ・ウィンド  
(万代シティ第2駐車場ビル1階)  
【上映映画】オール・アバウト・マイ・マザー  
サンダカン八番娼館・望郷  
オフサイド・ガールズ  
【チケット】前売り 1回券1,000円/3回券2,500円  
当日 一般1,800円/学生1,500円  
【主催】にいがた女性映画祭実行委員会  
【問合せ】シネ・ウィンド TEL025-243-5530

### 21<sup>st</sup> ウィルながおかフォーラム

【期日】2007年11月17日(土)～12月15日(土)  
【会場】ながおか市民センター、ほか  
【内容】基調講演  
「楽しく実践!夫婦で取り組むエコライフ」  
講師 赤星たみこ(漫画家・エッセイスト)  
新野啓一  
日時 11月23日(金・祝) 13:30～15:30  
会場 長岡市立中央図書館 講堂  
分科会、団体主催イベントもあります  
【主催】21<sup>st</sup>ウィルながおかフォーラム実行委員会、長岡市  
【問合せ】長岡市男女平等推進センター ウィルながおか  
TEL 0258-39-2746/FAX 0258-39-2747  
<http://www.city.nagaoka.niigata.jp/will/>

### 第3回ひとひとフォーラム

【期日】2007年11月23日(金・祝) 13:00～16:00  
【会場】三条市体育文化センター(三条市荒町2-1-8)  
【内容】講演会「阪神大震災の教訓をいかす」  
講師 北村春江(前芦屋市長・弁護士)  
対談/北村春江さんと三条市長の「トーク&トーク」  
【主催】三条市  
【問合せ】三条市地域振興課男女共同参画担当  
TEL 0256-34-5511(内線313)  
<http://www.city.sanjo.niigata.jp/>

長岡市男女平等推進センターの広報誌「あぜりあ」が全国女性会館協議会(<http://www.i-kaikan.jp/>)の『第1回事業企画大賞・広報誌セッション』において広報誌セッション特別賞を受賞しました。おめでとうございます。

### 編集・発行/財団法人 新潟県女性財団

〒950-0994 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニソンプラザ2階/新潟県女性センター  
TEL 025-285-6610 FAX 025-285-6630  
E-mail [balansu@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:balansu@cocoa.ocn.ne.jp)  
ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~balansu/>  
携帯電話用のホームページは、上記アドレスの後に/i/をつけてください。